

予算30万円台の何が買いなのか調べました。

税抜価格 35万5000円



実機で
レビュー!

「ザ・ジン時計」と呼びたくなるほど、同社の製品哲学が顕著に反映された836。シンプルだが大振りで、優れた視認性を確保しつつ存在感もアピールする意匠。テグメント加工などの独自テクノロジーを盛り込み、実用を追求した作り込みがなされている点など、普段使いにおいて非常に頼りになる1本。

SINN ジン

836

計器としての機能性と、腕時計の実用性やデザインの美しさを併せ持たせたジンの3針モデル。シンプルな意匠である一方、実は独自の最新テクノロジーが盛り込まれたハイスペック機でもある。そのひとつが8万A/mという高耐磁性能を実現したマグネット・フィールド・プロテクションだ。またケースにはセラミックと同等の硬度を実現するテグメント処理も施されている。■SS(43mm径)。10気圧防水。自動巻き(Cal.ETA2892-A2) / 間ホッタ

シンプル顔ながら
その実力は一級



デザインだけ見ると無骨な印象だが、ケースはあえて角を落として肌触りを良くするなど、装着感を高める作り込みがなされている

WEMPE ヴェンペ

ツァイトマイスター
トリプルカレンダー ムーンフェイズ

長年、高級宝飾店として培った審美眼と、エンドユーザーと直に接してきたからこそと言えるこだわりが詰まったヴェンペのツァイトマイスターシリーズ。本作はトリプルカレンダーとムーンフェイズを備え、ワンランク上のスーススタイルを実現してくれる1本だ。静観な黒文字盤にシャープに磨き上げられた針やインデックスがきらりと光る、高級感あふれる意匠が魅力。これで30万円台という価格はかなりお買い得だ。

■Ref.WM35 0002。SS(42mm径)。3気圧防水。自動巻き(ETA2892-A2ベース) / 間シェルマン

実機で
レビュー!

ETA社の汎用機を採用することでコストを抑える一方、これらを一度すべて分解し、ドイツ・クロノメーター検定に合格するレベルまでモディファイしたムーブメントを搭載するなど、そのこだわりがすごい。やや大振りなサイズだが、手首になじみやすようラグをカーブさせており、装着感は上々だ。



立体成形されたインデックスや針はしっかりと磨かれ、エッジを立てている。こうした細かな仕上げがスマートな印象を引き立てるポイントだ

エンドユーザー目線に立って
製造されたこだわりのモデル



税抜価格 37万円